

# おごおりのとしよかん



## 令和元年度図書館要覧 小郡市立図書館

# 目 次

1. 姿勢の概要 .....	3
2. 沿革・あゆみ .....	3～6
3. 運営方針 .....	7
4. 組織・職員体制 .....	7
5. 予 算 .....	8
6. 図書館奉仕 .....	9
7. 施設の概要 .....	10
8. 資 料 .....	11
9. 利用状況 .....	12～17
10. 平成30年度図書館実績 .....	17～21
11. 小郡市図書館協会 .....	21
12. 雑誌タイトル一覧 .....	22～23
13. 小郡市立図書館サービス基本方針 .....	24～27

## 表紙の写真について

小郡市では平成25年度より“おすすめの本をPOPで紹介して本の楽しさを分かち合おう”と、市立の全小中学校で「本のPOP」を制作する講座を行っています。また、制作したPOP作品を募集し「本のPOPコンクール」を開催してきました。

コンクール最終年の平成30年度、表彰式には、紙芝居・絵本作家のやべみつのりさんをお招きし「紙芝居と僕」と題して講演をいただき、楽しい時間を過ごしました。

写真は、講演会に参加した子どもたちが、やべさんの紙芝居作品の主人公「ほねほねマン」に扮して「ほねほねダンス」を踊っている様子です。

# 1. 市勢の概要

小郡市は福岡県の南西部、佐賀県鳥栖市に隣接した面積45.51km<sup>2</sup>の緑豊かな田園都市です。市の中央を南北に筑後川支流の宝満川が流れ、それに平行して西鉄天神大牟田線が走っています。

福岡まで30分、久留米まで10分という便利さから近年市の北部を中心に新興住宅が広がり、現在九州でも最大規模の住宅地が北部の筑紫野市にまたがって広がっています。

また「人が輝き、笑顔あふれる快適緑園都市・おごおり」として活気あふれた前進を続けています。

## ・人口（平成31年4月1日現在）

総人口／59,527人

男／28,318人

女／31,209人

世帯数／24,489世帯

・市の木 くすの木

・市の花 ふじ

・市の鳥 しらさぎ



# 2. 沿革・あゆみ

昭和45年4月 町中央公民館新設により、公民館図書室を設ける

昭和47年4月 市制施行

昭和49年4月 市体育館新設により、公民館図書室を移設

昭和59年7月 野田宇太郎氏死去（詩人、小郡市松崎出身、東京都立川市在住）

11月 故野田宇太郎氏の蔵書等を市へ寄贈決定

12月 九州芸術工科大学に文化会館・図書館・野田宇太郎文学資料館を内容とする建設基本計画の検討を委託（3月提出）

昭和60年4月 小郡市ふるさとカルチャーセンター（仮称）建設委員会（会長：助役）設置、以後随時11回開催。九州芸術工科大学により基本設計開始

12月 小郡ロータリークラブより移動図書館車寄贈

昭和61年3月 施設の総名称を公募により「小郡市民ふれあい広場」に決定

4月 小郡市民ふれあい広場設置準備室を設ける

5月 小郡ロータリークラブによる一人一冊運動の図書寄贈。千葉県浦安市立図書館に職員の派遣研修を開始。以後5名を各々1ヶ月派遣

8月 本体建設工事着工

昭和62年7月 移動図書館車「しらさぎ号」運行開始。ステーション数は、当初12ヶ所で現在24ヶ所

- 9月 本体建設工事竣工。市体育館から中央公民館に公民館図書室を復帰。  
西鉄小郡駅前に返却ポストを設置。以後、三国JA倉庫前、西鉄三国が丘駅  
等に設置。現在、6ヶ所
- 10月 小郡市民ふれあい広場設置準備室を文化会館と図書館に機構変更して配置
- 11月 市制施行15周年記念式典とあわせて、小郡市民ふれあい広場落成式典を開  
催。文化会館と図書館とを開館
- 昭和63年 2月 第1回小郡市図書館協議会を開催
- 7月 「小郡市民ふれあい広場」館報発行。以後年4回発行
- 10月 移動図書館車による病院貸出開始。現在3ヶ所
- 11月 総貸出冊数が25万冊達成。開館1周年記念文化講演会（木元教子氏）
- 平成元年 2月 移動図書館車「しらさぎ号」新車買換
- 3月 久留米・鳥栖・小郡・基山三市一町の図書館協力発足。  
サミット連絡車運行開始
- 4月 福岡県立図書館配本車運行開始。団体貸出開始。
- 8月 中華人民共和国浙江省余姚市図書館を林雅康館長（当時）訪問
- 10月 第1回野田宇太郎生誕祭・詩碑祭・献詩発表。以後毎年開催
- 11月 第21回福岡県・小郡市読書推進大会
- 平成2年 8月 野田宇太郎・丸山豊二人展（10月まで）
- 10月 中華人民共和国浙江省余姚市図書館に職員訪問
- 平成3年 10月 高松凌雲展
- 平成4年 3月 北原白秋展（4月まで）
- 10月 五足の靴紀行展（12月まで）
- 平成5年 10月 檀一雄企画展（12月まで）
- 平成6年 8月 丸山豊を偲ぶ「白鳥忌」開催  
「丸山豊と母音の詩人たち」展（11月まで）
- 平成7年 10月 所蔵展 木下杢太郎没後50年「きしのあかしや」展
- 平成8年 3月 「新・九州文学散歩 第1回 北九州」展（5月まで）
- 平成9年 3月 「新・九州文学散歩 第2回 筑紫路」展（5月まで）
- 10月 「詩人 野田宇太郎 と 建築家 谷口吉郎」展（12月まで）
- 11月 開館10周年記念文学講演会（沢木耕太郎 氏）
- 平成11年 3月 「新・九州文学散歩 第3回 京築・筑豊」展（5月まで）
- 4月 小郡市立図書館ホームページ開設
- 平成12年 2月 「新・九州文学散歩 第4回 佐賀の文学」展（5月まで）
- 4月 久留米広域圏内在住者への貸出開始。開館時間18時まで延長
- 6月 新利用券への更新（4回目）
- 10月 毎週金曜日のみ開館時間20時まで延長

- 11月 子ども読書年記念講演会（角野栄子・荒井良二氏）
- 平成13年 5月 「新・九州文学散歩 第5回 長崎の文学」展（8月まで）  
小郡市「子どもの読書」関連団体連絡協議会設立
- 平成14年 3月 移動図書館車「しらさぎ号」新車買換（3台目）
- 4月 財団法人 小郡市公園ふれあい公社へ編入  
学校巡回配本車運行開始  
「子どもの読書活動優秀実践図書館」文部科学大臣表彰
- 5月 丸山病院で病棟内での貸出開始
- 7月 市制施行30周年・開館15周年記念「白秋童謡の世界」展（12月まで）
- 平成15年 1月 インターネットコーナー設置（端末4台）
- 2月 10か月児健診でブックスタート開始
- 3月 開館15周年記念講演会（飯野和好氏）
- 4月 館報を小郡市公園ふれあい公社情報紙「コンタクト」に変更
- 7月 宅配サービス開始（来館が困難な人を対象）
- 平成16年 3月 「新・九州文学散歩 第6回 熊本の文学」展（5月まで）
- 4月 月曜日が祝日のときの翌日休館を廃止
- 9月 「筑紫の詩人たち」展（11月まで）
- 11月 第19回国民文化祭ふくおか2004 文芸祭現代詩大会開催  
詩のボクシング・小中学生大会開催
- 平成17年 4月 祝日を開館
- 10月 新図書館電算システムによる業務の開始  
詩のボクシング・小中学生大会開催
- 11月 「新・九州文学散歩 第7回 大分の文学」展（1月まで）
- 平成18年 4月 指定管理者制度による運営の開始（ふれあい公社を指定）  
毎月第2・4・5月曜日を開館
- 平成19年 1月 「新・九州文学散歩 第8回 宮崎の文学」展（5月まで）
- 10月 ブックスタート・フォローアップイベント開催
- 12月 「五足の靴」百年展（2月まで）
- 平成21年 3月 「新・九州文学散歩 第9回 鹿児島島の文学」展（5月まで）
- 4月 市直営（教育部図書館）による運営の開始
- 7月 三市一町内在住者への貸出開始
- 10月 野田宇太郎生誕100年特別企画「野田宇太郎文学散歩」展（1月まで）
- 平成23年 3月 新図書館電算システム（学校図書館等とのシステム統合）による業務の開始  
「新・九州文学散歩 第10回 奄美・沖縄の文学」展（5月まで）
- 6月 WEB（ウェブ）サービス開始

- 平成24年 1月 マルチメディアDAISY・赤ちゃん絵本パック貸出開始  
 3月 野田宇太郎文学資料館新常設展示パネル設置  
 10月 「筑後の文学」展（12月まで）  
 11月 開館25周年記念事業「ふれあいフェスティバル」
- 平成26年 1月 三国校区公民館図書室リニューアルオープン  
 2月 「耽美主義文学運動『パンの会』」展（4月まで）  
 個人貸出数1,000万冊達成  
 4月 筑紫野市・筑前町在住者への貸出開始
- 平成27年 2月 「野田宇太郎が歩いた山口」展（5月まで）  
 4月 朝倉市・東峰村在住者への貸出開始  
 11月 「野田宇太郎の美術散歩」展
- 平成28年 3月 新図書館電算システムによる業務の開始  
 3月 授乳室設置  
 8月 「蒲原有朋-近代詩の先駆者-」展（11月まで）
- 平成29年 8月 開館30周年特別企画  
 「野田宇太郎-激動の時代を駆けぬけた編集者-」展（11月まで）  
 11月 開館30周年記念感謝祭  
 開館30周年記念利用券（3種類）
- 平成30年 9月 「野田宇太郎と博物館明治村」展（12月まで）  
 10月 「第4回 図書館キャラクター・グランプリ」にて  
 ラックンがkumori賞(審査委員会賞)受賞



市立図書館のキャラクター  
ラックン



野田宇太郎文学資料館

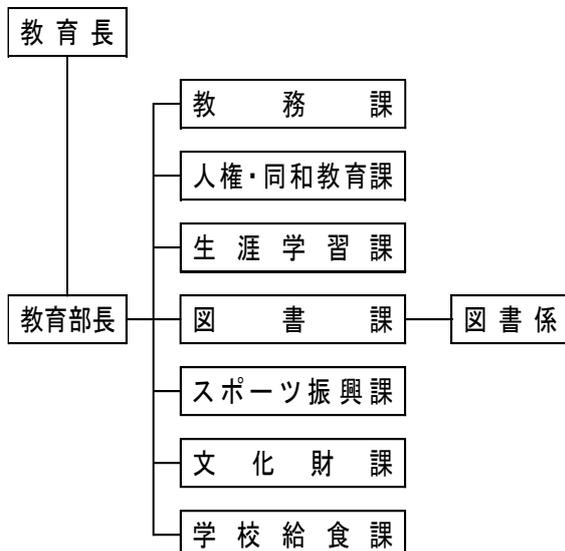
### 3. 運 営 方 針

- ① すべての市民に「ひらかれた図書館 — 親しみやすく、入りやすく、いこいとやすらぎのある図書館」としてサービスする。
- ② 利用者のプライバシーを保護することを最優先し、サービスに努める。それについては、日本図書館協会が採択した「図書館の自由に関する宣言」「図書館員の倫理綱領」をよりどころとし、職員研修に努める。
- ③ 市民の知的要求にこたえるよう、広く資料を収集し、提供する。
- ④ 年齢、信条、職業などに関わりなく、すべての市民にサービスする。
- ⑤ 市内の全域サービスに努める。
- ⑥ 貸出を運営の基本とする。
- ⑦ 市の文化振興の拠点となる図書館とする。
- ⑧ 市に関する多くの資料を収集する。
- ⑨ 明日をになう青少年を教養、情操豊かな社会人に育てるため、児童青少年サービスに努める。
- ⑩ 読書案内、予約サービス、レファレンスを積極的に行う。
- ⑪ 読書する市民をふやし、図書への要求を拡大するために、読書普及に努める。
- ⑫ 他関係機関との連携を密にし、相互協力体制をつくる。
- ⑬ 野田宇太郎文学資料館の充実に努める

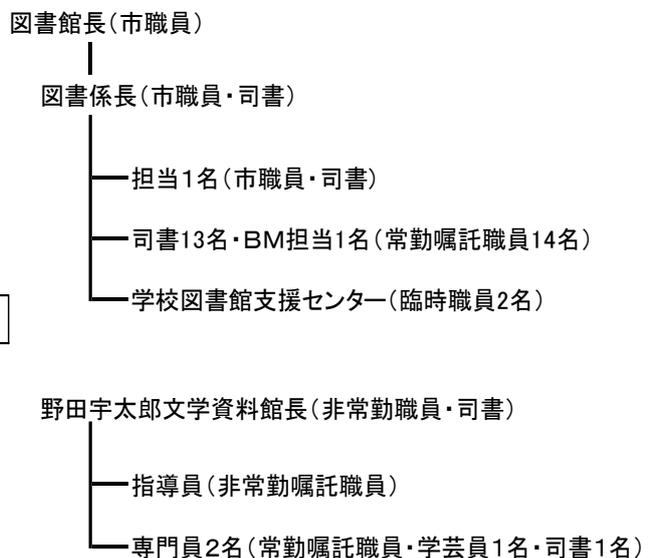
### 4. 組織・職員体制

(令和元年7月1日現在)

#### 1) 教育委員会組織



#### 2) 図書館職員体制



## 5. 予 算

### 1) 予算の推移

(千円)

区分	年度	昭和62	平成27	平成28	平成29	平成30	令和元
一 般 会 計		10,054,328	19,888,000	19,834,000	18,806,000	20,464,000	22,087,000
教 育 費		2,974,256	2,815,312	2,980,497	2,238,924	2,868,447	2,636,644
図 書 館 費		88,136	44,198	37,889	39,405	37,239	35,534
資 料 費		35,684	18,230	17,600	17,600	17,600	14,600
うち図書購入費		35,128	16,200	15,500	15,500	15,500	12,500
うち雑誌・新聞		556	2,030	2,100	2,100	2,100	2,100

※人口一人当たりの資料費 249円

### 2) 令和元年度当初予算内訳

歳出 (10款 教育費 6項 社会教育費 4目 図書館費)

(千円)

節	本年度	前年度	増 減	摘 要
1 報 酬	1,615	1,615	0	図書館協議会委員 野田宇太郎文学資料館館長 野田宇太郎文学資料館指導員
7 賃 金	2,186	814	1,372	臨時職員、ブックスタート推進員、 学校図書館支援センター
8 報 償 費	1,901	1,386	515	ブックスタート記念品代、講師謝金
9 旅 費	292	195	97	費用弁償、普通旅費、特別旅費
11 需 用 費	3,406	4,284	△ 878	事務用品、印刷製本費、修繕料
12 役 務 費	1,119	1,359	△ 240	通信運搬費
13 委 託 料	5,722	5,387	335	野田資料館展示、マーク入力、コンピュータ保守、 返却ポスト本回収、託児業務委託料
14 使用料及び賃借料	6,032	6,009	23	コンピュータ、複写機、印刷機リース料 有線放送、有料道路、 所蔵作品管理システム使用料
18 備 品 購 入 費	12,604	15,533	△ 2,929	図書購入費、一般備品
19 負担金、補助金 及び交付金	657	657	0	野田宇太郎顕彰会補助金 小都市子どもの読書関連団体連絡協議会補助金
合 計	35,534	37,239	△ 1,705	

## 6. 図書館奉仕

- ①開館時間 午前10時～午後6時、毎週金曜日のみ午後8時まで
- ②休館日 毎月第1・3月曜日(資料整理日)、年末年始(12月28日から1月4日まで)、毎月最終水曜日、特別整理期間(毎年15日以内)
- ③利用資格 市内に住んでいる人、または市内に通勤、通学している人。  
久留米広域圏・三市一町内在住者・筑紫野市内在住者・筑前町内在住者・朝倉市内在住者・東峰村内在住者  
※久留米広域圏…久留米市・大川市・大刀洗町・大木町・うきは市  
※三市一町…久留米市・鳥栖市・基山町
- ④貸出冊数 図書・雑誌は1人15冊、  
AV資料(ビデオ・CD・カセット・DVD)は1人4点まで  
DAISY 1人1点(市内在住・通勤・通学者のみ)  
絵本パック1家庭に1セット(市内在住者のみ)
- ⑤貸出期間 2週間(絵本パックは1か月)
- ⑥貸出方法 富士通 iLiswing V3 / WebiLis による電算処理
- ⑦移動図書館 市内24ステーションを、月・火・木・金曜日に分けて2週間ごとに巡回している。うち3か所で病院貸出を行っている。貸出要件・冊数・期間は本館と同様。
- ⑧団体貸出 市内の各種団体・公民館等に1か月～1年間の貸出をしている。
- ⑨ブックポスト 市内6か所(西鉄小郡駅・三国校区コミュニティセンター・三国が丘駅・端間駅・のぞみが丘公民館・美鈴が丘公民館)に図書の返却ポストを設置している。
- ⑩サービス リクエスト、レファレンス、コピー、朗読テープ宅配サービス等
- ⑪行事等 毎週土曜日のおはなし会のほか、図書館レクチャー等さまざまな催しをしている。
- ⑫インターネット インターネット用パソコンを4台設置している(小学4年生以上・無料)  
(手話通訳サービスが受けられる専用パソコンを設置している。)
- ⑬ブックスタート 10か月児健診時に絵本やアドバイス集などが入ったブックスタートパックを手渡している。
- ⑭宅配サービス 体が不自由な人や高齢者などの理由で来館が困難な人には宅配を行っている。

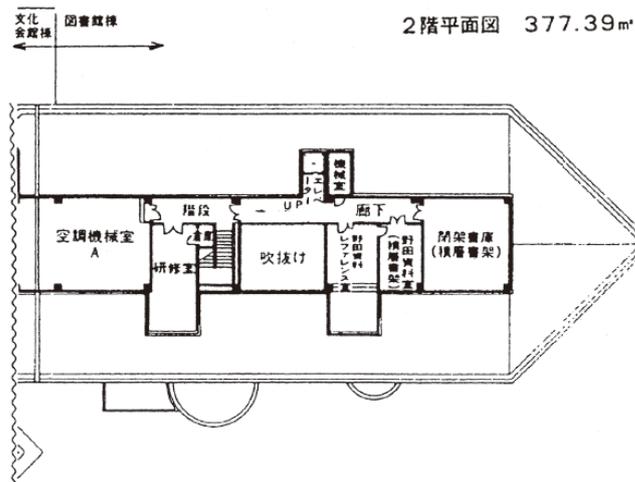
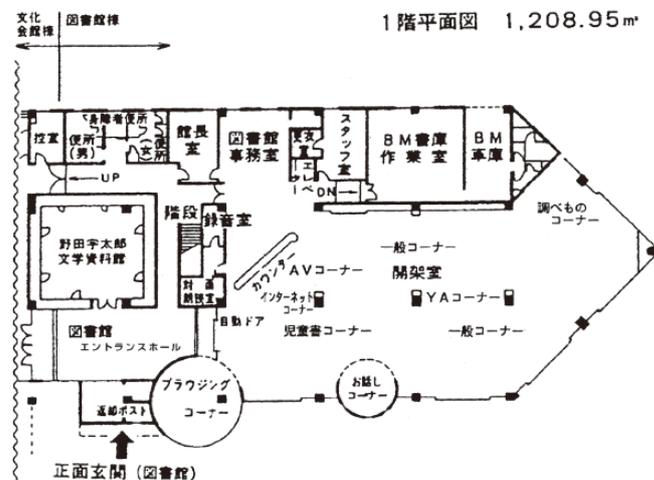
# 7. 施設の概要

## 1) 小郡市民ふれあい広場の概要

所在地	小郡市大板井136番地1
着工	昭和61年8月11日
竣工	昭和62年9月25日
開館	昭和62年11月3日
敷地面積	15,930.759㎡
建築面積	3,932.77㎡
延床面積	5,352.51㎡ (図書館部分 1,586.34㎡)
構造	鉄骨、鉄筋コンクリート造 地上3階
総工費	約25億円

## 2) 図書館施設の概要

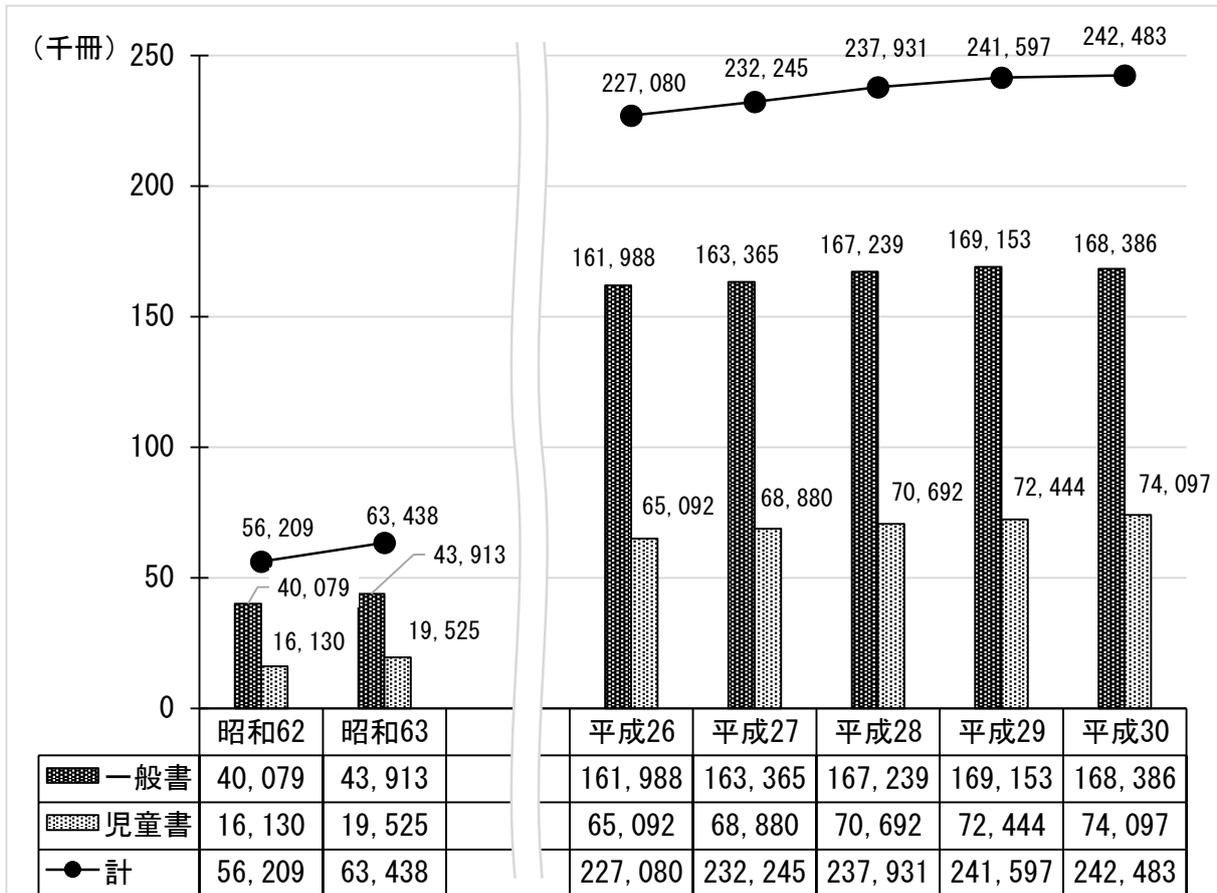
a) 1階	1,208.95㎡
開架室	483.33㎡
ブラウジングコーナー	50.24㎡
対面朗読室	11.09㎡
録音室	7.34㎡
準備室	6.01㎡
エントランスホール	80.68㎡
おはなしコーナー	18.47㎡
B M 書庫	64.00㎡
B M 車庫	32.00㎡
野田宇太郎文学資料館	100.93㎡
b) 2階	377.39㎡
研修室	44.03㎡
野田資料レファレンス室	47.33㎡
閉架書庫・野田資料室	88.18㎡



# 8. 資 料

## 1) 所蔵資料

### (1) 図書資料



### (2) その他資料

#### 視聴覚資料

(点)

年 度	平成28	平成29	平成30
ビ デ オ	742	694	570
D V D	669	696	738
カセットテープ	520	503	486
C D	3,292	3,297	3,357
D A I S Y	62	65	67

#### 新聞(8紙)

朝日新聞・産経新聞  
西日本新聞・西日本スポーツ  
日本経済新聞・毎日新聞  
読売新聞・The Japan Times

## 2) 年間購入冊数

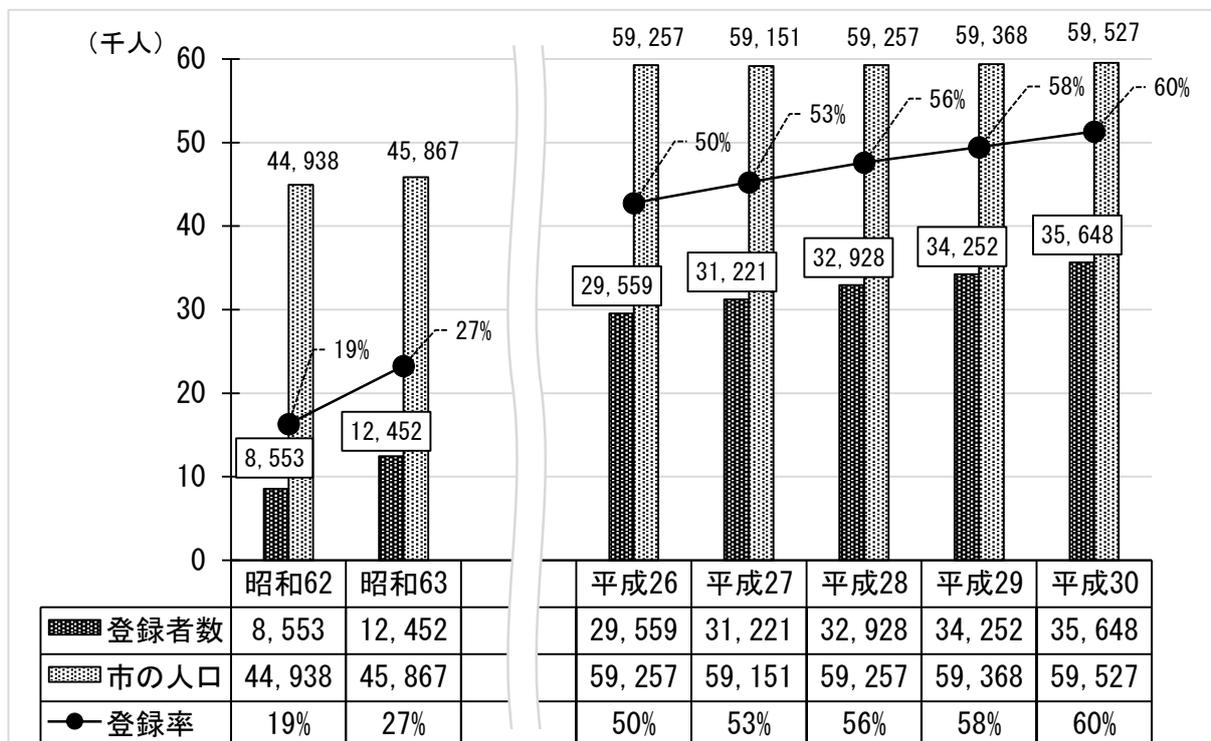
(冊)

年 度	昭和62	昭和63	平成26	平成27	平成28	平成29	平成30
一 般 書	37,556	8,814	9,009	9,639	8,472	9,030	8,296
児 童 書	15,179	3,795	1,833	3,993	1,746	2,109	2,236
計	52,735	12,609	10,842	13,632	10,218	11,139	10,532

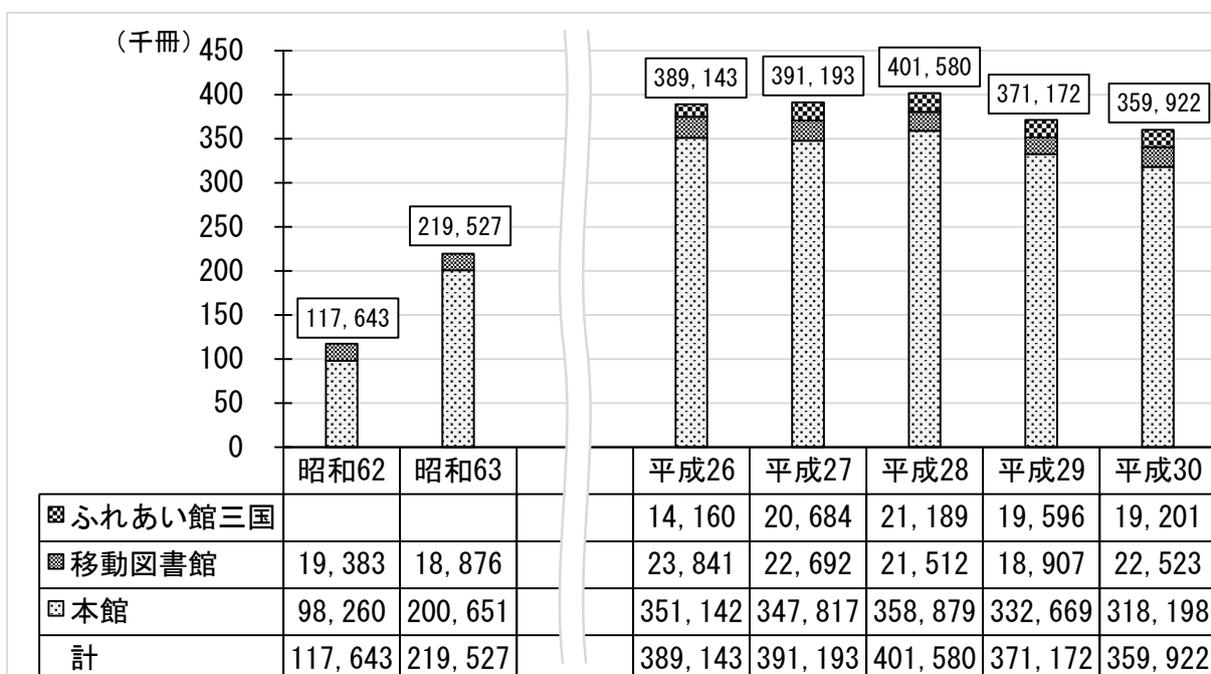
# 9. 利用状況

## 1) 個人利用状況

### (1) 年度別登録者数



### (2) 年度別個人貸出冊数



※平成26年1月23日 ふれあい館三国図書室リニューアルオープン

※人口一人当たりの貸出冊数 6冊

## (3) リクエスト状況

受 付		処 理	
計	15,036冊 (13,394件)	所蔵分(返却待ち)	10,552 冊
		他館より借受	2,591 冊
	前年度 14,888冊	購 入 (冊数)	988 冊
		(金額)	1,315,980 円
	A V 資 料	118 点	
	入手不能・取消等	651 冊	

## (4) 相互貸借状況

相互貸借年間計 (冊)				三市一町連絡車搬送資料統計 (冊)			
年 度	平成28	平成29	平成30	年 度	平成28	平成29	平成30
貸 出	1,697	1,354	1,291	貸 出	2,297	2,356	2,269
借 受	2,886	2,571	2,404	借 受	2,219	2,312	2,281
計	4,583	3,925	3,695	計	4,516	4,668	4,550

## 三市一町図書館協力相互貸借年間統計 (冊)

	小 郡 へ	基 山 へ	久 留 米 へ	鳥 栖 へ	貸 出 計
小 郡 から		47	311	147	505
基 山 から	170		88	60	318
久 留 米 から	563	175		210	948
鳥 栖 から	231	86	181		498
借 受 計	964	308	580	417	2,269

## (5) 移動図書館ステーション別貸出冊数

(冊)					
味坂小学校	947	サンホーム小郡	461	本間病院	1,414
東野小学校	758	自衛隊大原宿舎	1,117	丸山病院	491
池月苑	729	上田町公園	227	三國小学校	2,701
大崎保育所	570	城山保育園	746	みくに野団地公民館	1,289
小郡小学校	908	聖和記念病院	1,205	三国幼稚園	373
大原小学校	2,365	立石小学校	1,941	御原小学校	1,599
北山公園	139	トライアル 三国が丘駅東口店	1,109		
教育センター	469	のぞみが丘小学校	1,058		
交流センター	798	ひまわり館東野	1,243	計	24,657

## 2) 団体利用状況

団体貸出冊数(全82団体) (冊)

幼稚園・保育所	4,982	公民館	5,505
小学校	10,641	行政関係	359
中学校	1,118	養老施設等	5,142
高校・専門学校等	474	サークル等	1,566
学童保育所	3,134	計	32,921

学校間巡回配本車(メール便)相互貸借冊数年間計

	味坂小	小郡小	御原小	立石小	三国小	大原小	東野小	のぞ小	宝城中	大原中	立石中	小郡中	三国中	三井高	小郡高	高尾看	市立図	貸出合計
味小		1	0	1	0	0	0	7	8	1	0	9	1	0	0	0	0	28
小郡小	0		0	1	0	10	2	9	30	11	0	0	11	0	7	0	15	96
御原小	1	23		1	17	0	2	0	36	1	0	7	1	0	0	0	0	89
立石小	0	6	2		1	0	0	7	12	0	0	0	2	0	0	0	3	33
三国小	0	0	3	0		1	0	0	35	93	1	6	11	0	1	0	1	152
大原小	0	1	0	0	0		0	3	6	1	0	0	0	0	5	0	1	17
東野小	0	6	0	0	1	0		18	28	39	0	15	0	0	37	0	1	145
のぞみが丘小	0	20	0	1	34	2	4		37	11	0	6	26	2	11	0	0	154
宝城中	11	69	18	2	55	12	0	58		3	0	6	34	4	26	0	15	313
大原中	0	54	7	2	69	52	0	143	25		1	16	10	5	50	0	1	435
立石中	0	30	4	1	35	30	0	34	21	16		12	41	13	23	0	2	262
小郡中	0	21	0	4	26	2	2	55	13	36	0		4	0	20	0	4	187
三国中	0	92	19	4	70	47	6	252	15	9	2	10		13	69	0	2	610
三井高校	0	6	0	0	0	16	0	33	19	17	0	2	26		57	0	3	179
小郡高校	0	0	0	0	7	19	12	52	63	25	0	0	4	4		0	2	188
高尾看護専門学校	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		0	0
市立図書館	576	2,252	566	376	3,288	1,440	321	1,220	255	232	508	55	134	41	305	0		11,569
借受合計	588	2,581	619	393	3,603	1,631	349	1,891	603	495	512	144	305	82	611	0	50	14,457

### 3) ベストリーダー

#### 一般書

順位	回数	資料名	編著者	出版社
1	75	蜜蜂と遠雷	恩田 陸 // 著	幻冬舎
2	71	魔力の胎動	東野 圭吾 // 著	KADOKAWA
3	68	マスカレード・ナイト	東野 圭吾 // 著	集英社
4	67	九十歳。何がめでたい	佐藤 愛子 // 著	小学館
5	64	素敵な日本人	東野 圭吾 // 著	光文社
6	63	危険なビーナス	東野 圭吾 // 著	講談社
7	61	人魚の眠る家	東野 圭吾 // 著	幻冬舎
8	59	かがみの孤城	辻村 深月 // 著	ポプラ社
9	58	おらおらでひとりいぐも	若竹 千佐子 // 著	河出書房新社
9	58	虚ろな十字架	東野 圭吾 // 著	光文社

#### 児童書

順位	回数	資料名	編著者	出版社
1	74	11ぴきのねこ ふくろのなか	馬場 のぼる // 著	こぐま社
2	72	11ぴきのねことぶた	馬場 のぼる // 著	こぐま社
3	71	11ぴきのねこどろんこ	馬場 のぼる // 著	こぐま社
4	70	アンパンマンとムシバラス	やなせ たかし // 作 絵	フレーベル館
5	64	あんぱんまん とばいきんまん	やなせ たかし // 作 絵	フレーベル館
5	64	だるまさんと	かがくい ひろし // さく	ブロンズ新社
5	64	ミッケ! 7	ウォルター ウィック // 写真	小学館
8	61	ミッケ! 8	ウォルター ウィック // 写真	小学館
9	59	だるまさんの	かがくい ひろし // さく	ブロンズ新社
9	58	たんじょうび おめでとう	わかやま けん // 著	こぐま社

#### ヤングアダルト

順位	回数	資料名	編著者	出版社
1	26	鹿の王 上	上橋 菜穂子 // 著	KADOKAWA
1	26	特製ちびまる子ちゃん 4	さくら ももこ // 著	集英社
3	25	特製ちびまる子ちゃん 5	さくら ももこ // 著	集英社
4	24	特製ちびまる子ちゃん 3	さくら ももこ // 著	集英社
5	23	泣けるいきもの図鑑	今泉 忠明 // 監修	学研プラス
6	22	漫画君たちはどう生きるか	吉野 源三郎 // 原作	マガジンハウス
7	21	もっとしじり動物大集合	新宅 広二 // 著	永岡書店
8	20	かまくら『めし屋』のおもてなし	和泉 桂 // 著	KADOKAWA
9	19	オーバーロード 11	丸山 くがね // 著	KADOKAWA
9	19	ドラゴンの飼い方	伊藤 慎吾 // 著	実業之日本社
9	19	また、同じ夢を見ていた	住野 よる // 著	双葉社
9	19	鹿の王 下	上橋 菜穂子 // 著	KADOKAWA
9	19	青くて痛くて脆い	住野 よる // 著	KADOKAWA

## AV資料

順位	回数	資料名	制作・出版元	資料区別
1	39	崖の上のポニョ	スタジオジブリ	DVD
2	36	魔女の宅急便	スタジオジブリ	DVD
3	33	もののけ姫	スタジオジブリ	DVD
3	33	天空の城ラピュタ	スタジオジブリ	DVD
5	26	中島みゆき・21世紀ベストセレクション『前途』	ヤマハミュージックコミュニケーションズ	CD
6	25	ゴールデン・ベスト／15周年記念	ビーグラム レコーズ	CD
6	25	猫の恩返し	スタジオジブリ	DVD
8	24	ALL TIME BEST VOCALIST	ユニバーサル・ミュージック	CD
8	24	DO MY BEST／岡村孝子	BMGファンハウス	CD
8	24	自己ベスト！／小田和正	BMGファンハウス	CD
8	24	川の流れのように	日本コロムビア株式会社	CD

## 雑誌

順位	回数	資料名	巻号
1	37	ESSE	18'3月号
2	35	オレンジページ	18'4月17日号
3	33	CHANTO	18'6月号
4	26	CHANTO	18'3月号
4	26	クロワッサン	927号 16'6月25日号
4	26	婦人公論	17'7月25日号
4	26	婦人公論	18'5月8日号
8	25	ESSE	16'3月号
8	25	天然生活	16'3月号
8	25	婦人公論	17'10月10日号
8	25	婦人公論	17'7月11日号

## 4) ベストリクエスト

順位	回数	資料名	編著者	出版社
1	62	未来	湊 かなえ // 著	双葉社
2	59	すぐ死ぬんだから	内館 牧子 // 著	講談社
3	55	沈黙のパレード	東野 圭吾 // 著	文藝春秋
4	52	かがみの孤城	辻村 深月 // 著	ポプラ社
5	47	魔力の胎動	東野 圭吾 // 著	KADOKAWA
6	39	昨日がなければ明日もない	宮部 みゆき // 著	文藝春秋
6	39	ファーストラヴ	島本 理生 // 著	文藝春秋
8	38	盤上の向日葵	柚月 裕子 // 著	中央公論新社
9	37	ある男	平野 啓一郎 // 著	文藝春秋
9	37	宝島	真藤 順丈 // 著	講談社

## 5) その他統計

インターネット利用数 2319 件

開館日数 315 日

## 10. 平成 30 年度図書館実績

### 【会議】

開催日	行事名	内容
5/11(金) 12/10(月) 2/19(火)	小郡市内中学校図書館関係者合同会議	
5/18(金)	第1回北筑後地区子どもの読書活動推進連絡会議	会場 北筑後教育事務所
5/25(金)	福岡県公共図書館等協議会北筑後地区公共図書館等協議会館長等会議	会場 久留米市中央図書館
6/8(金)	福岡県公共図書館等協議会・福岡県読書推進運動協議会総会	会場 福岡県立図書館
6/29(金)	三市一町図書館協力協議会総会	会場 基山町立図書館
7/6(金)	福岡県点字および録音図書連絡協議会総会	会場 福岡県立図書館
8/7(火) 3/20(水)	小郡市図書館協議会	
8/27(月)	小郡市「子どもの読書」関連団体連絡協議会運営委員会	
9/11(火)	福岡県公共図書館等協議会研修会第1回研修委員会	会場 福岡県立図書館
11/7(水)	福岡県・佐賀県・熊本県中小図書館(北部地区)職員研修会	会場 めくばーる学習館
11/9(金)	福岡県点字および録音図書連絡協議会担当者連絡会	会場 福岡視力障害センター
11/27(火)	三市一町図書館協力協議会・視察研修	会場 西南学院図書館
12/17(月)	福岡県公共図書館等協議会研修会	会場 基山町立図書館
12/21(金)	瀬戸内文学館連絡協議会研修会	会場 サンクリスタル高松
1/21(月)	相互貸借事務等担当者会議	会場 福岡県立図書館
2/26(水)	福岡県公共図書館等協議会研修会第2回研修委員会	会場 福岡県立図書館
2/25(月)	小郡市「子ども読書」活動推進計画策定委員会	
3/7(木)	第2回北筑後地区子どもの読書活動推進連絡会議	会場 北筑後教育事務所
月1回	子育て連絡会議	主催 子育て支援課

### 【家読】

開催日	行事名	内容
2/9(土)	子ども読書の街づくり「家読」事業 やべみつのりワークショップ	講師 やべみつのり 氏 参加 34名
2/9(土)	本のPOPコンクール表彰式 記念講演会	演題 「紙芝居と僕」 講師 やべみつのり 氏 参加 80名
2/28(土)	「家読」推進ボランティア養成講座①	テーマ 子どもと本 講師 白根恵子 氏 参加 8名
3/7(木)	「家読」推進ボランティア養成講座②	テーマ 子どもの今を知る 講師 江頭久美 氏 前園敦子 氏 参加 8名
3/28(木)	「家読」推進ボランティア養成講座③	テーマ 子どもと絵本を楽しもう 参加 8名
3/31(日)	「家読」講演会	演題 「深読み 芥川賞受賞作にみる平成」 講師 田島安江 氏 脇川郁也 氏 吉貝甚蔵 氏 樺わたる 氏 参加 18名

【POP制作講座】

開催日	対象	内容
5/22(火)	大原中学校	講師 片山茂 氏
6/1(金)	三国小学校	
7/11(水)	立石中学校	
7/11(水)	小郡中学校	
7/13(金)	のぞみが丘小学校	
8/30(木)	東野小学校	
8/30(木)	味坂小学校	
8/31(金)	御原小学校	
9/21(金)	宝城中学校	
10/25(木)	三国中学校	
11/8(木)	大原小学校	
11/13(火)	立石小学校	
11/29(木)	小郡小学校	

【おはなし会】

開催日	行事名	内容
4/21(土)	子ども読書の日 スペシャルお話し会	参加 10名(内子ども5名)
6/18(月) 9/18(火) 10/18(水)	出前おはなし会 三国幼稚園	
8/26(日)	ストーリーテリングおはなし会	参加 18名(内子ども10名)
12/4(火)	0・1・2クリスマスおはなし会	参加 37名(内子ども19名)
12/24(月)	クリスマスおはなし会	参加 35名 会場 文化会館
3/21(木)	ストーリーテリングおはなし会	参加 9名(内子ども3名)
3/30(土)	おはなしどんどん	主催 小郡市「子どもの読書」関連団体連絡協議会
毎週土曜日	おはなし会	図書館職員2名
月1回月曜日	出前おはなし会・ひまわり館東野	
月1回木曜日	出前おはなし会・本間病院	対象 入院患者

【学校図書館支援センター】

開催日	行事名	内容
8/3(金)	学校図書館・市立図書館合同視察	小倉南図書館 北九州市立菊陵中学校 北九州市立小倉中央小学校
5/11(金) 12/10(月) 2/19(火)	市内学校図書館関係者合同会議①～③	
8/21(火)	第50回日本子どもの本研究会全国大会	分科会「学校図書館」事例発表

【野田宇太郎文学資料館】

開催日	行事名	内容
4/3(火)～5/6(日)	常設展展示 「秋萩帖」の謎	
5/8(火)～6/17(日)	常設展展示 「後藤明夫自筆原稿」	
5/28(月)	野田宇太郎顕彰会役員会	
6/1(金)～9/5(水)	野田宇太郎生誕祭献詩募集	
6/19(火)～9/17(日)	常設展展示 「野田宇太郎の詩と詩集」	
8/5(土)	第13回 福岡県ゆかりの詩人を語る会	共催 福岡県詩人会
9/22(土)～12/23(日)	野田宇太郎文学資料館企画展 「野田宇太郎と博物館明治村」	
9/14(金)	野田宇太郎生誕祭献詩審査	審査 福岡県詩人会
9/22(土) 11/24(土)	野田宇太郎文学資料館ギャラリートーク	
10/28(日)	第29回 野田宇太郎生誕祭	会場 松崎区水鳥詩碑前
11/11(日)	野田宇太郎顕彰会 文学散歩	夏目漱石の足跡を訪ねる文学散歩
12/16(日)	野田宇太郎文学資料館 企画展記念講演会	演題 「〈文学散歩〉の想像力と〈建築探偵〉の想像力」 講師 藤原恵洋 氏
1/5(土)～3/31(日)	常設展展示 「野田宇太郎の詩と詩集」	

【視察・研修・見学受入】

開催日	行事名	内容
5/2(水)	見学	大原小学校 3年
5/10(木)	見学	城山保育園
5/14(月)～5/19(土)	インターンシップ	就労移行支援事業所スプライフ 1名
6/12(火)、6/13(水)	職場体験	三国中学校 2名
6/26(火)	見学	のぞみが丘小学校 3年
7/3(火)～7/5(木)	インターンシップ	鳥栖工業高校 2名
7/23(月)、7/24(火)	職場体験	宝城中学校 2名
7/26(木)、7/27(金) 7/31(月)	社会体験研修	小郡小教諭 1名 三國小教諭 2名
7/30(月)、7/31(火)	インターンシップ	三井高校 2名
8/1(水)、8/2(木)	インターンシップ	三井中央高校 2名
8/6(月)	視察	長崎県長与町 23名
8/8(水)～8/10(金)	社会体験研修	のぞみが丘小教諭 1名 大原中教諭 1名 朝倉市比良松中教諭 1名
8/22(水)～8/24(金)	社会体験研修	小郡特別支援学校教諭 3名
8/28(火)～9/8(土)	図書館実習	九州大谷短期大学 1名
10/29(月)	見学	味坂小学校 3年
11/7(水)、11/8(木)	職場体験	大原中学校 2名
2/6(水)	視察	南九州市立図書館 1名 南九州市立知覧図書館 1名 南九州市立川辺図書館 1名
2/14(木)	視察	杉並区教育委員 1名
3/11(月)、3/13(水)	インターンシップ	三井中央高校 2名

【講演会・講座・教室】

開催日	行事名	内容
4/3(火)	チャレンジ! 図書館司書	参加 11名
4/23(月)	子ども読書の日関連給食(小・中学校)	学校給食「おだんごスープ」 実践協力校 大原小学校全学年
5/22(火)	絵本の読み聞かせ入門講座	参加 20名
7/23(月)	夏休み子ども企画 1・2・3年生の工作塾	参加 21名
7/23(月)	夏休み子ども企画 4・5・6年生の科学実験塾	参加 20名
7/24(火)	夏休み子ども企画 手作り絵本教室	参加 8名
7/27(金)	夏休み子ども企画 絵手紙塾	参加 12名
8/1(水)	読み聞かせ講座	対象 七夕おはなし会会員
8/19(日)	図書館レクチャー TRPG×ボードゲーム×図書館	講師 高倉暁大 氏 参加 46名
8/27(月)	小郡市「子どもの読書」関連団体連絡協議会 読書ボランティア研修会	講師 坂川聖 氏
9/5(水)	子どもと絵本講座①	テーマ「絵本が育てる子どものころ」 講師 白根恵子 氏 参加 12名
9/10(月)	図書館レクチャー 野菜づくり始めませんか?	講師 佐藤圭 氏 参加 55名
9/11(火)	子どもと絵本講座②	テーマ「子どもと絵本で楽しい時間」 講師 岡村美栄子 氏 参加 13名
9/19(水)	子どもと絵本講座③	テーマ「赤ちゃんが笑顔になる魔法のうた ーわらべうたであそびましようー」 講師 児玉敦子 氏 参加 15名
9/29(土)	図書館レクチャー 秋色のハーバリウムを作ろう	講師 手嶋京子 氏 参加 23名
10/2(火)、10/9(火) 10/16(火)、10/23(火) 10/30(火)、11/6(火) 11/13(火)、11/20(火)	録音図書作成ボランティア養成講座	講師 高本ユキノ 氏
10/14(日)	くらじゅう講座 第1回 「リニューアル講座 ～文庫本製本にチャレンジ!～」	参加 8名
11/3(土)	くらじゅう講座 第2回 「本の装備講座」	参加 4名
11/3(土)	くらじゅう講座 第2回 「読書を楽しむためのウェブ講座」	参加 2名
11/23(金) 12/1(土)	図書館レクチャー はじめてのビブリオバトル講座	参加 計7名
11/25(日)	図書館レクチャー 簡単マジック講座	参加 8名
1/15(火)、1/29(火) 2/12(火)、2/26(火) 3/12(火)、3/26(火)	布の絵本講習会	講師 江口清美 氏 参加 20名
12/8(土)	図書館レクチャー 一文字年賀状を描こう(絵手紙教室)	講師 山川寿子 氏 参加 27名
12/15(土)	図書館レクチャー お花を使ったしめ縄飾り	講師 小林敦美 氏 参加 10名
3/2(土)	くらじゅう講座 第3回 「絵山タミ先生に学ぶ、がんばらない台所」	講師 田中文 氏 参加 47名
3/14(木)	読書ボランティア講座(子どもゆめ基金助成事業)	演題「絵本から物語へ～子どもを読書に誘う工夫～」 講師 小幡章子 氏 参加 62名 主催 小郡市「子どもの読書」関連団体連絡協議会
3/25(月)	チャレンジ! 図書館司書	参加 10名

【その他】

開催日	行事名	内容
6/2(土)～8日(金)	特別整理休館	
6/9(土)	リサイクル本の市民配布	会場 文化会館
6/14(木)、6/19(火) 6/21(木)、7/7(木)	絵本コンシェルジュ養成講座	会場 イイヅカコミュニティセンター 苅田町三原文化会館 小郡市文化会館
月1回水曜日	ブックスタート	10ヶ月児健診時に実施 会場 あすてらす
隔月1回金曜日	ようこそ赤ちゃん教室	会場 あすてらす

## 11. 小郡市図書館協議会

平成28年度	第77回	・平成27年度実績報告 ・平成28年度予算及び事業計画について
	第78回	・平成28年度事業進捗について
	第79回	・平成29年度事業計画及び予算について
平成29年度	第80回	・平成28年度実績報告 ・平成29年度予算及び事業計画について
	第81回	・平成29年度事業進捗について
	第82回	・平成30年度事業計画及び予算について
平成30年度	第83回	・平成29年度実績報告 ・平成30年度予算及び事業計画について
	第84回	・平成31年度事業計画及び予算について

※第1回…昭和63年2月20日  
以降、毎年2、3回開会

## 12. 雑誌タイトル一覧

(平成31年4月1日現在)

月刊誌	(せ) ★正論
(あ) アサヒカメラ	選択
アニメージュ	(そ) 壮快
安心	(た) ダイヤモンドZai
(え) 栄養と料理	DIME
ESSE	ダ・ヴィンチ
NHKきょうの健康	短歌
★NHKきょうの料理	dancyu
NHKきょうの料理ビギナーズ	(ち) CHANTO
★NHK趣味の園芸	中央公論
★NHK すてきにハンドメイド	(つ) 釣ファン
(お) オール讀物	(て) 鉄道ジャーナル
音楽の友	天然生活
(か) CAR GRAPHIC	(と) 特選街
学校図書館	図書館雑誌
家庭画報	DOS/V POWER REPORT
☆GATEAUX	(な) NATIONAL GEOGRAPHIC 日本版
(き) 九州ウォーカー	(に) nicola
(く) CREA	日経エンタテインメント!
群像	日経TRENDY
(け) 経済界	日経マネー
芸術新潮	Newtype
★月刊クーヨン	Newtone
月刊碁ワールド	(の) non-no
月刊自家用車	(は) 俳句
月刊新聞ダイジェスト	☆俳句界
月刊ハウジング	母の友
月刊バスケットボール	ハルメク
☆月刊武道	(ひ) PHPのびのび子育て
☆健康365	Begin
現代詩手帖	ビデオSALON
現代農業	BE-PAL
(こ) ☆国立国会図書館	(ふ) 文学界
子供の科学	★文藝春秋
子どもの本棚	(ほ) POPEYE
GOLF DIGEST	盆栽世界
(さ) 財界九州	本の雑誌
サライ	(ま) ★毎日が発見
3分クッキング	★Mart
(し) JR時刻表	☆MAMOR
SIGNATURE	丸
☆CDジャーナル	(み) ミセス
シティ情報ふくおか	みんなの図書館
じゃらん 九州版	(め) MEN'S non-no
Jurist	(も) MORE
将棋世界	MOE
小説新潮	(や) 山と溪谷
(す) SWITCH	(ゆ) ユリイカ
SCREEN	(ら) ラジオ深夜便
STORY	ランナーズ
すばる	(り) LEE
smart	(れ) 歴史街道
相撲	レタスクラブ
	レディブティック
	(ろ) ROCKIN' ON JAPAN

<p><b>隔月・季刊誌</b></p> <p>(あ) 明日の友 ☆ あとはとき</p> <p>(う) ☆ with PETs 美しいキモノ</p> <p>(え) NHK 趣味の園芸 やさいの時間 NHK みんなのうた 園芸ガイド</p> <p>(か) 会社四季報 ☆ Garden &amp; Garden</p> <p>(き) 季刊 午前</p> <p>(く) ku: nel 暮らしの手帖 クリア・トラベラー</p> <p>(け) ゲックル(月刊くるめ) げんき ☆ 現代の図書館</p> <p>(こ) 皇室 こどもとしょかん 子どもと読書 子どもと本</p> <p>(し) ☆ 四季の味 心理臨床の広場</p> <p>(す) ☆ SUMAI no SEKKEI</p> <p>(ち) 筑紫山脈</p> <p>(と) ドゥーパ! ☆ DRAGON MAGAZINE</p> <p>(に) 西日本文化 日本児童文学</p> <p>(の) ☆ のぼろ</p> <p>(ふ) Fishing Café PLUS 1 LIVING Pre-mo</p> <p>(へ) Baby-mo</p> <p>(ほ) ほりわり</p> <p>(や) ☆ 野菜だより</p> <p>(わ) 早稲田学報 私のカントリー WAN</p>	<p><b>週刊誌</b></p> <p>(あ) AERA an'an</p> <p>(さ) サンデー毎日</p> <p>(し) 週刊朝日 週刊新潮 週刊ダイヤモンド 週刊東洋経済 週刊文春 週刊ベースボール</p> <p>(た) TIME</p> <p>(に) Newsweek 日本版</p> <p><b>隔週・月2刊誌</b></p> <p>(お) オレンジページ</p> <p>(き) キネマ旬報</p> <p>(く) ★クロワッサン</p> <p>(た) Tarzan</p> <p>(な) Number</p> <p>(は) ☆Housing Tribune</p> <p>(ふ) 婦人公論 BRUTUS PRESIDENT</p> <p style="text-align: center;">※月刊・週刊・隔週刊・月2刊誌の バックナンバーは2年間保存</p> <p style="text-align: center;">※隔月刊・季刊・不定期刊誌の バックナンバーは5年間保存</p>
	<p>計 165タイトル 内、寄贈17タイトル(☆印) 雑誌スポンサー8タイトル(★印)</p>

# 13. 小郡市立図書館サービス基本方針

平成 2 年 3 月 2 2 日 小郡市図書館協議会答申

平成 2 1 年 3 月 2 6 日 小郡市図書館協議会答申

平成 2 7 年 3 月 2 6 日 小郡市図書館協議会答申

## (目 的)

第 1 条 この方針は、小郡市（以下「市」という。）における公立図書館による住民サービスの基本を図書館の設置及び運営上の望ましい基準を参酌し、定めるものである。

## (基本的姿勢)

第 2 条 すべての小郡市民（以下「市民」という。）は、市内のどこに住んでいようとも市が設置する図書館のサービスを等しく受ける権利を持っている。そのために市は、本館を置くとともに、地域の状況に応じて分館、分室、移動図書館等を設け、よりよいサービスを確立していくものとする。

## (館長及び職員)

第 3 条 住民がすぐれたサービスを受けるためには、図書館の職員が最も重要な要素である。特に、館長には図書館の運営及び行政に必要な知識・経験と司書資格を有する者を任命することが望ましい。

2 図書館の資料を使って住民サービスを行う専門職員が司書（司書補）であり、司書が十分に確保されてこそ先の住民サービスが可能になる。

## (利用者に対する責任)

第 4 条 図書館の職員は、常に自由で公平で積極的な資料提供に心がけ、利用者をその社会的身分、国籍、信条、性別、年齢等によって差別してはならない。また、資料や施設の提供を通じて知りえた利用者の秘密を漏らしてはならない。

## (研 修)

第 5 条 すぐれたサービスをするためには、利用者を知り、資料を知り、利用者と資料を結びつけるための資料の適切な組織化と提供の知識・技術を究明しなければならない。そのために、個人的、集団的に日常不断の研修が必要であり、市は職員に対して研修の機会を与えなければならない。

## (サービス網)

第 6 条 すべての市民が図書館のサービスを受けるためには、市内全域が図書館のサービス網によっておおわれなければならない。サービス網とはすなわち、本館・分館・分室・移動図書館からなるサービス組織の総体である。

(1) 本館は、市における図書館サービスの中核であり、また図書館資料の補給基地であり、他市町村、県立・国立国会及び大学図書館等の相互協力の窓口を担当する。

(2) 分館は、日常生活において市民の集中する地点に設けられることが望ましく、生活圏から分館までの距離はおよそ 1.5 km 以内を目安にする。

(3) 分室は、分館をつくるほどの地域人口がなく、特定の時間に利用が集中することで、終日開館よりも開館日及び開館時間を限定する方式が望ましい地域に設置される。

- (4) 移動図書館は、地域人口が少なく、分館・分室を設置する適当な場所が見つけられない地域に2週間ごとに巡回して図書館サービスを行う。移動図書館は、学校・幼稚園・保育園(所)・病院など利用者が集まっている施設を巡回して貸出を行う方法が望まれる。ただし、分館・分室が設置されればその地域の移動図書館のステーションは廃止し、別な地域に設置する。

## (運 営)

第7条 市立図書館の運営の基本は次のサービスである。

- (1) 貸出 貸出は、資料を求める人に一定期間その資料を貸すことであり、図書館の最も単純な、最も基本的な、最も原初的な形である。
- ① 個人貸出は、市民にとっては図書館を最も利用しやすい方法であり、大多数の利用者が一番望んでいる利用の形である。これは、市立図書館の最も基本的な業務である。
- ② 団体貸出は、市内で主体的・継続的に読書活動が行われる機関・施設や、市民グループや図書館同種施設である文庫等に対して、まとまった数の資料を提供するものである。その利用普及のためには広報が必要である。
- (2) 参考業務 参考業務は、貸出と並んで、市立図書館における主要な業務であり、貸出の基礎の上に築かれている。日常生活に密接した資料情報とともに、郷土に関する資料・情報の提供は特に重視されなければならない。参考資料をおき参考業務を行うための参考室(コーナー)は、本館には必ず必要である。
- (3) 児童へのサービス 児童に対する図書館サービスは、成人に対するサービスと同じように、市立図書館において欠くことのできない業務である。児童に読書習慣をつけ、すぐれた出版物に不断に触れさせることも大切な任務である。このような児童へのサービスを行うため、本館・分館ともに児童室(コーナー)を設置し、特に訓練された司書を配置する必要がある。
- (4) 集会活動 図書館の集会機能は、市民の自主的な学習活動を援助するために必要であり、図書館資料を使う集会活動に対しては積極的に援助していくように心がけねばならない。
- (5) 行事 多彩な図書館資料を紹介したり、利用の促進及び未利用者を図書館利用に結びつけるための行事などは、図書館本来の機能である資料提供を損なわないように留意して実施する。文化会館での催し物に対しては、資料の紹介・利用の促進ということで積極的に協力する。
- (6) 関係機関との連携・協力 市立図書館が、多様化する利用者及び住民の要望に対応するとともに、利用者及び住民の学習活動を支援する機能の充実を図るためには、資料や情報の相互利用などの他の施設・団体等との積極的協力が必要である。また、地域の知の拠点として地域の課題解決に取り組んでいくためには、国立国会図書館をはじめとするさまざまな図書館や行政機関、教育機関、民間団体等との連携も必要である。
- (7) ボランティア活動 市立図書館での読み聞かせや布の絵本の製作、家庭や地域における文庫活動などのボランティア活動は、市民の学習成果の活用場であり、自己実現の場であり、図書館サービスの充実にも繋がる。これらの活動が円滑に行くためには研修の実施などの支援が必要である。

## **(資 料)**

第8条 市立図書館の資料は、その新鮮さの維持こそ市民にとって最大の魅力である。このために市は、資料費として人口一人当たり250円を下らないように努めるべきである。

## **(施 設)**

第9条 本館の規模は、次のような事項によって決定される。

- ① 全域に対する図書館サービスの体制（分館の数と規模及び移動図書館の活動）
- ② 資料の保有量及び年間増加
- ③ 貸出業務、児童サービス及び集会活動

2 分館の規模は、その地域の対象人口によって異なるが、500㎡を下らないことが望ましい。

3 分室は、既設の一部、あるいは新設のコーナーを使うので、職員体制により検討すべきである。

## **(図書館の利用に困難がある人たちへのサービス)**

第10条 図書館の利用に困難がある人たちへのサービスは、障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律に基づき、下記のとおり行う。

### **(1) 病院サービス**

図書館を利用したくてもできない入院患者及び不規則な勤務状態にある医師・看護師等への図書館サービスを実現させ、市内どこにいても図書館を利用できるように移動図書館による病院サービスを行う。

### **(2) 録音図書サービス**

録音図書によるサービスについては、県立図書館及び近隣の図書館の録音図書サービスを利用者が直接受けられるように手続きをとることを基本とし、自宅配達（以下、「宅配」という。）によるサービスを行う。

### **(3) 宅配サービス**

身体的な理由により図書館の利用に困難がある人（高齢者を含む）に対しては、その人の状況を市立図書館が認定した上で、図書等の宅配によるサービスを行う。

### **(4) その他のサービス**

上記のサービス以外にも、日本語を母国語としない人や施設に入居している人など図書館の利用や読書をするに関して、さまざまな困難がある人へのサービスにも取り組む。

## **(高齢者へのサービス)**

第11条 高齢者に対して、趣味・教養・娯楽に関する資料を積極的に収集するとともに、医学や介護に関する初歩知識が得られる実用書等の収集に留意する。

## **(学校図書館等への支援及び連携)**

第12条 学校及び学校図書館から資料の貸借、資料の相談等の依頼への対応は、学校教育に対する支援であり、小郡市学校図書館支援センターと連携して積極的に対応する。

### **(乳幼児とその保護者へのサービス)**

第13条 ブックスタートは、絵本を通しての親子のふれあいと読書への親しみを育む事業として、市健康課主催の乳幼児健診時に市立図書館が実施する。必要に応じて、福岡女学院との協定書に基づき、関係機関が協力してアンケート調査を実施し、この事業の効果について検証する。

### **(家 読)**

第14条 家読は、本を介した家族間のコミュニケーションを推奨する運動である。市立図書館は家読を推進し、家庭での読書環境が整備されるような取り組みを行う。

### **(図書館海援隊)**

第15条 図書館海援隊は、平成21年度に文部科学省が全国の公共図書館に呼びかけた市民生活の身近な課題を解決する取り組みである。この中でも市立図書館は、小郡市ふるさとハローワークや市商工企業立地課と協働して、就業支援を行う。

### **(野田宇太郎文学資料館コレクション)**

第16条 郷土出身の故・野田宇太郎氏の蔵書を基にした野田宇太郎文学資料館については、市立図書館の貴重なコレクションとして今後も、氏に関する資料等について収集するとともに広く公共のために役立てるように情報の発信に努める。

### **(三市一町図書館協力事業)**

第17条 筑後川流域クロスロード協議会を構成する久留米市・鳥栖市・基山町の図書館と、連絡車運行、合同研修、共同展示、資料の相互貸借、住民の相互利用及び情報交換といった協力事業を積極的に行う。

### **(著作権等の権利の保護)**

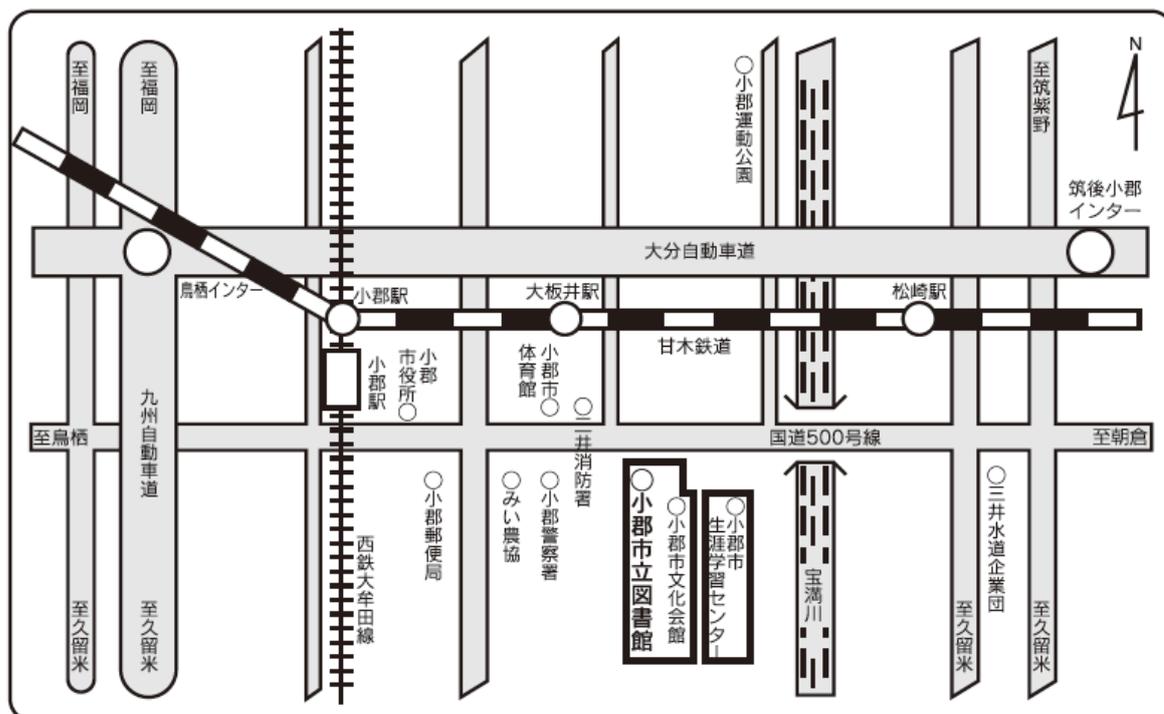
第18条 市立図書館の運営に当たって、知的財産である著作権が侵害されないことがないように、著作権法を順守する。

### **(危機管理)**

第19条 危機管理は、事故、災害その他非常の事態による被害を防止するために、手引書の作成や定期的な訓練等を実施する。また、利用者の安全の確保のため、防災上及び衛生上必要な設備を整えるものとする。

### **(図書館活動の諸目標)**

第20条 年度ごとに策定される教育施策要綱に図書館活動の目標を設定して、運営に努める。実施にあたっては、市役所・図書館協議会並びに県内の各公共図書館の協力・理解を図っていく。目標の設定にあたっては、小郡市子どもの読書活動推進計画及び小郡市総合振興計画を踏まえ、図書館協議会の意見を聞くものとする。



## 小 郡 市 立 図 書 館

TEL 0942-72-4319 FAX 0942-72-3501

## 野田宇太郎文学資料館

TEL 0942-72-7477 FAX 0942-72-3501

〒838-0142 福岡県小郡市大板井 136 番地 1

<http://www.library-ogori.jp>

令和元年 11 月 発行